

2005年10月17日
(株)日立ディスプレイズ

デジタルスチルカメラ用高画質IPS液晶のラインナップ拡大

(株)日立ディスプレイズ(取締役社長:森和廣)は、高画質液晶技術であるIPS技術を適用したデジタルスチルカメラ(DSC)用低温ポリシリコンTFT液晶(全透過+微反射)のラインナップを揃え、本格的に展開いたします。

現在、デジタル一眼レフに代表されるように、DSCの高性能化に伴い、使用される液晶ディスプレイにも高品質の要求が高まっております。

当社では、本年3月に世界で初めて2.5型IPS液晶をハイエンドデジタルカメラ用に、市場投入しました。DSCメーカーの皆様とエンドユーザの皆様から、IPSの視野角の広さと高画質を高く評価頂きました。いよいよDSCに高画質液晶搭載の流れが始まったものと考えております。

ユーザーの皆様の期待にこたえるため、ハイエンドコンパクトカメラとデジタル一眼レフカメラの市場普及に対応して、それぞれのデジタルカメラに外形を合わせた製品ラインナップを揃えました。2006年初より量産化する予定です。

[ラインナップ]

2型(5.1cm) 2.5型(6.4cm) 2.8型(7.0cm)

3型(7.6cm) 3.1型(7.9cm)*

*3.1型は横長(16:9)画面です。

本シリーズは「IPSの広視野角高画質技術」と「低温ポリシリコンTFTの高精細化技術」を融合し実現した世界最高画質の液晶ディスプレイです。IPS技術の適用により、見る角度でコントラストや色調が変化するという液晶の視野角問題を大幅に改善し、写真のきめ細かく美しい画質が再現出来ます。撮影や写り具合の確認時や写真をDSC本体で見る時など、いろいろなシーンで高画質な画像を楽しむことができます。また屋外での視認性確保のための微反射機能も特徴としています。

なお、10月19日 21日のFPD国際展示会に出展いたします。

**IPS技術は、通常のTFT液晶とは動作が異なる横電界液晶技術です。液晶分子が、横電界によりTFT基板に平行な面で回転するもので、その分子の動きがシフトするため、本質的に視野角、色再現性や中間調での応答速度などに優れた性能を有します。本技術は、大型IPS液晶テレビ用に採用され、その画質は高い評価をいただいております。

[主な仕様]

I P S 低温ポリシリコン T F T 液晶ディスプレイ

- ・表示サイズ ; 2型、2.5型、2.8型、3型、3.1型
- ・表示画素数 ; 960(水平)×240(垂直)デルタ配置
- ・表示色数 ; 16M色(Full color)
- ・視野角 ; 上下左右 170°以上
- ・輝度 ; 300cd/m²(代表値)
- ・コントラスト比 ; 300:1(代表値)
- ・8ビットデジタル(RGBシリーズ入力)

IPS液晶の特徴

(1) IPS微反射

どこからでも自然で
見やすい(広視野角)

屋外でも見やすい



(2) DSP直結

デジタル/F技術と汎用DSP
メーカーとのシステム提携

(3) スリム外形

FPC横出し、下出し対応
薄型

独自のLTPS回路技術

(4) 高輝度、高コントラスト、高色純度、低消費電力

モバイルIPS技術

日立内製技術(カラーフィルタ、ドライバ、
バックライトモジュール)

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
